

Environmental Report 2010

CONTENT

会社概要／編集方針	1
経営理念／環境基本方針	2
トップメッセージ	3
CLOSE UP-1「省エネルギー」 特殊銅管事業部上尾事業所	5
CLOSE UP-2「資源リサイクル」 三井串木野鉱山株式会社	7
環境インタビュー「奥会津地熱」	9
環境インタビュー「MESCOパイプ事業部」	10
環境インタビュー「神岡鉱業・鉛リサイクル工場」	11
製錬事業における環境負荷の全体像	12
環境マネジメント	13
環境改善の取り組み	14
安全衛生管理の取り組み	15
地域社会との共生	16

編集方針

「三井金属環境報告書2010」は、三井金属グループが2009年度に推進した環境保全および労働安全衛生に関する活動についてまとめたものです。環境保全および労働安全衛生の基本方針、体制、取り組み内容、成果について説明しています。その際、取り組み事例を具体的に記載するとともに、なるべく定量的な記述を心がけました。また、当グループの多彩な活動と環境との関わりをご理解いただくため「省エネルギー」と「資源リサイクル」の取り組みを特集したほか、グループ3社の環境インタビューを掲載しています。

対象範囲／連結ベースの三井金属鉱業株式会社および主要関係会社
対象読者／お客様、株主、従業員、地域の方々などステークホルダーの皆様
対象期間／2009年4月から2010年3月

(一部の活動については2010年8月までの内容を含む)

発行時期／2010年9月

アンケート調査を実施し、誌面の充実に活かしました。

三井金属では、「環境報告書2009」をお読みいただいたステークホルダーの皆様を対象にアンケート調査を実施しました。本報告書の編集に当たっては、寄せられた貴重なご意見を参考にして誌面の充実に回り、見やすさ、読みやすさにも配慮しました。

会社概要

本社所在地	〒141-8584 東京都品川区大崎一丁目11番1号
創立	昭和25年5月1日
資本金	42,129百万円(2010年3月末現在)
従業員数	9,851名(連結)
連結売上高	392,364百万円(2010年3月期)

セグメント	主要製品
銅箔	電解銅箔
機能材料	電池材料、機能粉、レアメタル化合物、希土類、薄膜材料、自動車用触媒、単結晶
金属・環境	亜鉛、銅、鉛、金、銀、硫酸、亜鉛合金、リサージ産業廃棄物処理、パーライト、人工軽量骨材、土壌調査、地熱蒸気
自動車機器	自動車用機能部品
関連	セラミックス製品、亜鉛・アルミ・マグネダイカスト製品、粉末冶金製品、伸銅品、亜鉛板、研削砥石、非鉄金属・電子材料等の販売

経営理念

創造と前進を旨とし
価値ある商品によって社会に貢献し
社業の永続的発展・成長を期す

環境基本方針

理念 地球環境の保全を、経営上の最重要課題の一つとして位置付け、事業活動のあらゆる面で環境保全に配慮して行動する。

- 方針**
- 1 環境関係法規等を遵守するとともに、必要な自主基準を設け、環境汚染の予防、環境負荷低減に努める。
 - 2 環境保全活動を推進するため、三井金属グループの各所社において、組織および体制の整備をはかる。
 - 3 地球温暖化防止、廃棄物の削減、環境汚染物質の排出量削減について、目標を定めて取り組む。
 - 4 環境に配慮した技術、材料および商品の開発を積極的に推進する。
 - 5 定期的な監査を実施し、環境管理システムの継続的な改善をはかる。
 - 6 三井金属グループで働くすべての人々に対し、環境に関する教育・啓蒙等を通じて、環境保全の重要性を認識させ、意識の向上をはかる。

この基本方針は、三井金属グループの全世界の各所社に適用する。

2010年1月1日
三井金属鉱業株式会社
代表取締役社長 兼COO(最高業務執行責任者) 仙田 貞雄